北区の部屋だより

第66号

2015年1月



刊行物登録番号 25-2-070

編集発行:北区立中央図書館「北区の部屋」〒114-0033 北区十条台 1-2-5 1203-5993-1125 平成 27年 1 月発行

北区こぼれ話第65回

「元准勃祭」って何のこと?



初詣などで神社仏閣へお参りすると、清々しい気分になり、普段は気にしないようなものに、新たな発見をすることがあります。例えば、王子神社に、大きな石の柱(社号標石)があり「売准勅祭王子神社」という字が彫ってあります。「元准勅祭ってどういう意味ですか」と、質問を受けることが、しばしばあります。今回は、そのお話しをしましょう。

結論から申し上げますと「かつて准勅祭社に指定されていた」という意味です。勅祭とは、勅徒 (天皇のお使い)が行う祭祀という意味です。勅祭社や、それに準ずる准勅祭社には、勅使が参向 し、幣帛奉献(供え物を神前に献上すること)の祭りを執り行っていました。

王子神社が准勅祭社に指定されたのは、明治元年(1868)のことです。古代以来、朝廷は、西日本の有力神社とは深い縁を持っていました。一方、東京周辺の神社は、徳川幕府から恩恵を受けてきました。そのため、明治新政府としては、新たに東京周辺の神社との結びつきを強める必要がありました。まず、明治元年 10 月「武蔵国一の宮」である大宮の氷川神社において親祭が営まれました。親祭とは、天皇自ら執り行う祭祀のことです。その後、新政府は、勅祭社や准勅祭社などの社格を定めていきました。勅祭社には、大宮の氷川神社が選ばれました。そして、准勅祭社には、東京や武蔵国の神社 12 社が指定されました。この時、王子神社が准勅祭社の一つに選ばれたのです。「王子村大岡家文書」(北区指定有形文化財)の御用留によれば、明治元年(1868)11 月、王子神社にも勅傳が参向しています(御田昭とは、役所からの名本書な

子神社にも勅使が参向しています(御用留とは、役所からの布達などを書き留めた帳面のことです)。

准勅祭社に指定されたのは、王子神社のほか、百枝神社・根津神社・神田神社・神明神社(芝大神宮)・亀戸神社(亀戸天神社)・白山神社・品川神社・富岡神社(富岡八幡宮)・赤坂神社(赤坂氷川神社)・六所神社(大国魂神社)・鷲宮神社の計 12 社でした。そして、これら「准勅祭十二社」のうち、大国魂神社〈東京都府中市〉と鷲宮神社〈埼玉県久喜市〉を除いた 10 社を「東京府十社」としたのです。これら 10 社は、今でも「東京十社」と呼ばれています。なお、准勅祭社という社格は、明治3年に廃止されました。

【北区の部屋・地域資料専門員 黒川徳男】



「元准勅祭」の文字がある社号標石



テーマ:めいじの北区 二つのいめいじ

期間:平成27年1月6日(火)~1月21日(水)

場所:「北区の部屋」展示コーナー

今から105年前の1910年(明治43)。『東京近郊名所図会』第三巻が刊行されました。 この本には、区内で撮影された写真が掲載されています。それらからは、近代産業と研究機関、 そして、寺社参詣と行楽遊興という二つの異なるイメージが伝わってきます。

中央図書館主催:公開歴史講座

「軍都赤羽」の実像

~陸軍御用旅館石元の資料から~

軍の施設が移転してくることによって、農村から 町へと変わっていった赤羽の様子を、陸軍御用旅 館 「石元」の資料を中心に紹介します。

日時:平成27年2月21日(土)

午後2時から4時

場所:中央図書館 3階ホール

講師:保垣孝幸「北区の部屋」地域資料専門員

定員:50名(抽選。区内在住、在勤の方優先)

中学生以上。

申込方法:往復はがきに講座名、郵便番号、住所、 氏名(ふりがな)、年齢、電話番号、(Fax 番号)、(在 勤の方は職場名、住所)、返信用表面に申込む方の 住所、氏名を記入して、平成27年2月7日(土) (必着)まで。 ※聴覚障害のある方は Fax 申込可。

※視覚障害のある方は電話申込可。

手話通訳をご希望の方は事前にご連絡ください。

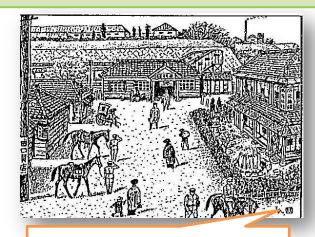
申込・問い合わせ先:

中央図書館事業係

〒114-0033 北区十条台 1-2-5

電話 03-5993-1125

Fax 03-5993-1044



渡辺肇氏/画 (赤羽の風景) 右側の建物が「石元旅館」

昔の北区の映像を探しています!

北区政策提案協働事業 「映像アーカイブによる街おこし」

昭和60年(1985年)以前に撮影されたと思われる、北区が映っている8ミリ・16ミリフィルムを探しています。みつかった北区の映像はDVD変換後、図書館で公開していきます。



紹介パンフ配布中

北区政策提案協働事業「映像アーカイブによる街づくり」とは、失われつつある北区の昔の風景などの映像を発掘・公開し、地域の活性化に結びつけることを目的に地域団体(街づくり・フロンティア 21)と区(図書館・博物館)が協働で行っている事業です。

北区の部屋だより第67号

2015年2月

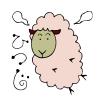


刊行物登録番号 25-2-070

編集発行:北区立中央図書館「北区の部屋」〒114-0033 北区十条台 1-2-5 1203-5993-1125 平成 27年 2 月発行

北区こぼれ話第66回

今年はなに年?! 十二支の話し



みなさんは、今年の十二支が何だか知っていますか?ちょうど年賀状で見たので、「未年」だということを確認したばかりだという方も多いかと思います。でも普段は、十二支なんてあまり気にしない、毎年、年賀状を書く時期になったら、はじめて来年の予支は・・・と気にする程度という方が大半なのではないでしょうか。しかし、江戸時代にはこの十二支が日常的に用いられており、特に年をあらわす場合、特に重要な役割を担っていました。

例えば、文書を作成して日付を記すときは、「慶応三年卯二月」といったように、必ずといっていいほど十二支が記されます。よく江戸時代の古文書などをお読みになる方は、年号なんかは記さず「辰六月四日」などと単に十二支のみでその年を記した文書も数多く目にされていると思います。 江戸時代の古文書では、年号は記さなくとも十二支は記す、そう理解していてほぼ間違いはありません。

また、年齢を記す場合には「当未四十六才」のような記し方をします。別に未年生まれだというのではありません。今年の未年で46才ということです。その年が辰年ならば「当辰〇〇才」です。数年間の期間を記すときも「当未年より来る戊年まで三年間」といったように十二支であらわします。今から二年前のことをいうのであれば「去る皇年」です(※この文章は、今年を未年として記しています。以下、同じ)。このように江戸時代には、とにかく年号を十二支であらわしており、これが非常に便利でした。

それというのも、江戸時代の年号はすぐに変わってしまうことが多く、例えば幕末を例にとれば、「万莚」という年号は元年と2年しかありません。しかも、安政7年(1860)3月に改元して万延元年となり、翌2年の2月には文久元年となりますので実質的には1年間です。その後も「文久」が4年、「元治」が2年、「慶応」が4年(※改元の年を含む)といった状況で、年号で記してもそれが何年前の記録かもよくわからなかったことでしょう。ところが十二支で記せば、「寅年ね。ああ5年前の記録ね。」とすぐにわかり、さらには数年先まで「来る〇年」と文書に記すことができるのです。このように、江戸時代の人々は十二支を巧みに使って年代を把握していたのでした。

まぁ、そのお蔭(?)で文書が作成されてから150年以上経過してしまった私たちが古文書として記録を見ると、「この「午年」は、何年の午年か・・・」と頭を捻ることになるのですが、その話しはまた別の機会に。

【北区の部屋・地域資料専門員 保垣孝幸】



今月の展示

テーマ: 外国人の見た幕末の王子

期間: 平成27年1月23日(金)~2月25日(水)

場所:「北区の部屋」展示コーナー

幕末になって日本が開国すると、大勢の外国人が日本に来訪しました。今回は、こうした幕末期に王子を訪れた外国人の記録から、当時の様子を見ていきたいと思います。

+梶原銀座

映像でめぐる王子飛鳥山の今昔

8mm16mmフィルム・写真・絵ハガキ

日時:2月28日(土)午後2時~3時30分

場所: 北区飛鳥山博物館 講堂 北区王子 1-1-3 飛鳥山公園内

- 1、幕末から昭和までの飛鳥山とその周辺(音無川、 王子神社など)の劇的変化を8mm16mmフィル ム・写真・絵ハガキで再現し地図や現在の映像、 そして学芸員によるお話を交えて体験します。
- 2、飛鳥山渋沢邸での渋沢栄一とタゴールなど。
- 3、1954年~1980代までの梶原銀座の変遷。

【講師】久保埜企美子氏(北区飛鳥山博物館学芸員)

【定員】80名(抽選)

【料金】入場無料

【交通】JR京浜東北線王子駅南口徒歩5分、東京 メトロ南北線西ヶ原駅徒歩7分、

都電荒川線飛鳥山停留所徒歩4分

北区政策提案協働事業映像アーカイブによる街おこし

【申込方法】

・往復はがきに氏名・住所・電話番号記入のうえ 下記宛先まで。

【あて先】〒115-0045 東京都北区赤羽 1-7-9

赤羽Metsビル7階

街づくり・フロンティア21「第5回上映会」係

・「街づくり・フロンティア21」のホームページ の申込フォームで。

http://www.frontier21.jp.net/

【締切】2月16日(月)必着

※北区の映っている映像フィルムをお持ちの方や、この事業にご興味のある方は、その旨お書きください。

【問い合わせ先】

街づくり・フロンティア21 電話 03-3903-1171

北区政策提案協働事業とは、映像アーカイブにより 地域の活性化を目的として、地域協力団体と区(博 物館・図書館)が協働で行う事業です

北区図書館活動区民の会:企画・運営

歴史講演会
渋沢栄一と地域との関わり

日時:3月21日(土)午後2時から4時 場所:中央図書館3階ホール

近代日本資本主義の父と言われた実業家、渋沢栄 一の地域でのくらしぶりや、北区の発展に果たした 役割などを紹介します。 講師:桑原功一氏(渋沢史料館学芸員)

定員:50名(抽選。区内在住在勤の方

優先)

申込:往復はがきに講座名、郵便番号

住所、氏名、(ふりがな)、年齢、電話番

号、返信用面には申込む方の住所、氏名をご記入の上、下記住所までお送りください。

※視覚障害のある方は電話申込み可

※聴覚障害のある方は Fax 申込み可

申込先:〒114-0033 北区十条台 1-2-5

中央図書館事業係

電話 03-5993-1125 Fax03-5993-1044

北区の部屋だより第68号

2015年3月



刊行物登録番号 25-2-070

編集発行:北区立中央図書館「北区の部屋」〒114-0033 北区十条台 1-2-5 1203-5993-1125 平成 27年 3月発行

北区こぼれ話第67回

富岡・赤羽・横浜を結んだ鉄道のシルクロード 一祝!2015年3月1日赤羽駅開業130周年-

明治 5 年 (1872) 創業の富岡製糸場 (世界遺産・国宝) は、日本の近代化を象徴する建築物です。日本は、生糸を輸出して外貨を稼ぎ、欧米製の機械を輸入して近代化を推進しました。北区を通る鉄道も、生糸輸出と関わっていました。富岡などの北関東で生産された生糸は、鉄道で横浜港へ運ばれ、船で輸出されていったのです。明治時代、鉄道事業の中心は、旅客輸送ではなく生糸などの貨物輸送でした。

明治 16 年(1883) 中山道鉄道の上野―熊谷間が開通しました(のちの高崎線)。日本初の私鉄、日本鉄道会 社の経営です。駅数は、上野―王子―浦和―上尾―鴻巣―熊谷の6駅でした。工部省鉄道局長の井上藤は、 この路線に批判的でした。井上勝とは、伊藤博文らと共に幕末に英国留学をした「長州ファイブ」の一人で す。彼によれば、英国の鉄道は、貿易に役立つよう、大きな港につながっていると言うのです。ところが、 中山道鉄道で生糸を横浜に運ぶには、一度、上野で貨車から降ろし、新橋まで舟に乗せ、新橋で再び国有鉄 道の貨車に移すという余分な荷役が必要でした。新橋―上野間の市街地に鉄道を通すには、菓子な費用と長 い工期が予想されたので、その区間については将来の課題とされていたのです。実は、もともと井上局長の 計画において、中山道鉄道は、国有鉄道の品川を起点とし、新宿や板橋を経由するはずでした。しかし、日 本鉄道会社は、経営上の理由で、上野起点、王子経由に路線を変更しました。この会社は、岩倉具視の発案 で設立され、出資者は華族たち(旧大名・公家)でした。明治9年の義禄処分(華族士族の家禄廃止)により、 華族は経済的危機にありました。中山道鉄道の速やかな開通が求められていたのです。ところが、井上局長 の計画では、渋谷や新宿などの凹凸のある地形を通るため、多くの切り通しや築堤の工事が必要でした。会 社として、それは避けたかったのです。上野起点ならば、距離は短く比較的平坦です。株主総会において、 上野起点の「支線」を敷設するという名目で、事実上の路線変更がなされ、井上局長も不本意ながら了承し ました。上野―熊谷間開業の後も、井上局長は、赤羽―品川間の線路敷設にこだわり、工事を渋る会社に対 して、強権的に着工を命じました。

そして、今から 130 年前の明治 18 年(1885) 3 月 1 日、赤羽から品川に至る品川線(のちの山手線・赤羽線) が開通し、赤羽駅や板橋駅などが開業しました。品川線は、赤羽—板橋—目白—新宿—渋谷—目黒—品川—

新橋の各駅を結びました(品川―新橋間は国有鉄道)。中山道鉄道・品川線・国有鉄道はつながり、生糸を横浜へ輸送する「鉄道のシルクロード」が整ったのです。ちなみに「鉄道唱歌」北陸編五番の赤羽駅の歌詞は「まもなくきたる赤羽は品川ゆきの乗替場、目白目黒の不動へもよれや序の道なれば」というもので、品川線への乗換駅という特徴を歌っています。

参考文献:『工部省記録 鉄道之部』第6冊·第7冊(日本国有鉄道、昭和52年)

【北区の部屋・地域資料専門員 黒川徳男】



昭和初期の赤羽駅員のみなさん 右に貨車、ホーム上に多くの貨物がある



テーマ: 赤羽駅開業130周年 写真が語る鉄路の歩み

期間:平成27年2月27日(金)~3月29日(日)

場所:「北区の部屋」展示コーナー

赤羽駅は、明治 18 年 (1885) 3 月 1 日に開業しました。今から 130 年前のことです。当時は、国鉄ではなく、日本鉄道会社という私鉄の駅でした。日露戦争後の国有化、関東大震災、京浜東北線開業に伴う駅の移動、戦災、そして戦後の復興、埼京線開業、国鉄分割民営化、連続立体交差化など、赤羽駅は、北区の区民生活とともに、その歴史を歩んできました。

読書の合間に、130 歳を迎える赤羽駅の歴史に思いを馳せてはいかがでしょうか。



ご存じですか?

北区滝野川の旧醸造試験所第一工場(通称赤レンガ酒造工場)の建物が国の重要文化財に指定されました。

平成 26 年 12 月 10 日に滝野川にある旧醸造試験所第一工場が国の重要文化財(建造物)に指定されました。 明治 37 年竣工の煉瓦造建築物で高い建築技術が用いられ、当時最新鋭の設備を備えた日本酒醸造施設として、 また大規模な複合煉瓦造建築物としても技術的に高い価値があり、醸造に関する唯一の国立研究機関の施設と して酒類産業の発展に貢献した歴史的価値も高いとの評価による指定です。

図書館では、関連書籍として「旧大蔵省醸造試験所第一工場調査報告書」(酒類総合研究所発行)を貸し出しています。(所蔵は中央・滝野川・赤羽各図書館) ※現在赤羽図書館は耐震工事のため休館中です。



DVD を貸出しています!

北区の部屋で 待ってます!

北区の部屋では、書籍はもちろん、北区に関する DVD も所蔵しています。 「いい顔☆きたく」(広報課発行)、「北区さくら体操」(健康いきがい課発行) など北区役所が発行したものや北区を紹介するものを所蔵、貸出しています。 ぜひ皆さまも一度お借りになってみてください。



中央図書館「北区の部屋」では、北区の歴史に関わる古い写真を探しています!

皆さんのお宅に、北区に関する古い写真や地図・文書は眠っていませんか?北区の部屋では、 このような資料を地域資料として収集し公開しています。江戸・明治期はもちろん大正・昭和 の写真も大歓迎!!地域を知るための大切な資料です。ぜひご協力をお願いします。詳しくは 「北区の部屋」地域資料専門員までご連絡ください。お待ちしています!

北区の部屋だより

2015年4月



刊行物登録番号 26-2-057

編集発行:北区立中央図書館「北区の部屋」〒114-0033 北区十条台 1-2-5 1203-5993-1125 平成 27年 4 月発行

北区こぼれ話第68回

外に出よう!! ~六阿弥陀詣の人気のヒミツ~

すっかり陽気も暖かくなり、外に出るのが気持ちいい季節になってまいりました。まさに春の行楽シーズン到来といったところですが、それは江戸時代も同じこと。江戸時代には、春秋の彼岸に 六ケ所の阿弥陀仏を巡拝する「六阿弥陀詣」が流行しました。

後に、山の手六阿弥陀、西方六阿弥陀が開設されると、区別するために「江戸六阿弥陀」と称するようになりますが、「江戸」といっても北郊の荒川沿岸に所在する六体の阿弥陀仏のことをいいます。そして、このうち半数にあたる三体、一番(豊島西福寺)・三番(西ケ原無量寺)・四番(田端与楽寺)が北区内にありました。

この六阿弥陀の功徳が初めて説かれたのは、明暦年間 (1655~58) に版行された『六阿弥陀伝記』とされ、そこには「六阿弥陀は女人成仏、親子因果の罪科を消滅するの阿弥陀なり」と、とくに女性の救済を記しています(『北区史 通史編 近世』 P 205)。それゆえ、多くの女性が巡拝していたことが知られていますが、実際には、六阿弥陀のご利益に与ろうと老若男女を問わず大勢の人々で賑わい、まさに「都鄙の詣人道路に満つ」(『東都歳時記』)といった状況でした。

このように記すと江戸時代の人々は、随分信心深いんだなぁと思うかもしれませんが、流行の理由はそれだけではありません。「春の日の 麓 なるに、心あひたる友、みたりよたり打連て、蒼々とせし野原へ出かけたるは、請合て十年ばかりも命を延る気の薬(麗らかな春の日に、心の通じた友と青々とした野原に出かければ、十年も寿命が延びるようだ)」(『六あみだ詣』)とあるように、実は、市中の雑踏を離れ、近郊の田園地帯に出かけて野遊びすること自体に意味があったようです。かつて北区にあった田園風景も消え去り、今「蒼々とせし野原」を求めるならば、さらに郊外ま

で足を延ばさなければなりませんが、せっかくのいい季節です。どうです外に出てみるのは?!

【北区の部屋・地域資料専門員 保垣孝幸】

【六阿弥陀一覧】(時代によって違いがあります)

	寺 社 名	住 所
1番	豊島 西福寺	北区豊島2-14-1
2番	下沼田 延命院	足立区江北2-4-3
3番	西ケ原 無量寺	北区西ケ原1-34-8
4番	田端 与楽寺	北区田端1-25-1
5番	下谷広小路 常楽院	調布市西つつじケ丘4-9-1
6番	電戶 常光寺	江東区亀戸4-48-3



※2番延命院は現在の恵明寺、5番常楽院は移転。



テーマ:定点観測2001年VS2014年

期間:平成27年4月1日(火)~4月23日(水)

場所:「北区の部屋」展示コーナー

今月は北区図書館活動区民の会地域資料部分会「北区の歴史を学ぶ会」が 担当する展示です。「北区の歴史を学ぶ会」では2011年から北区内の各所 の定点観測を行っています。今回の展示は、北区の部屋で所蔵している20 01年当時の写真と2014年現在の写真を比較して、その移り変わりをご 覧いただきます。



北区図書館活動区民の会地域資料部会分会

「北区の歴史を学ぶ会」

図書館活動区民の会地域資料部では、北区 に関する地域資料の保存や活用について 様々な取り組みを行っています。

地域資料を考えるうえで、まずは北区の歴 史を学ぼう!と開催されているのが「北区の 歴史を学ぶ会」です。どなたでも参加できま す。皆様のご参加をお待ちしています。 開催日:毎月第4火曜日 午後2時~4時

(変更になる場合がありますので事前にご確認ください)

場 所:中央図書館 3階 区民活動コーナー 毎回、学習内容は変わりますので、初めての方 でも大丈夫です!お気軽にお越しください。

お問い合わせは

☎03-5993-1125(代)

中央図書館事業係まで



古文書講座

北区の古文書を読んでみよう!

北区の古文書を題材に、くずし字の調べ方など初歩の解読を演習形式で行います。

日時:5月9日~6月13日の毎週土曜日

午前10時~12時 (計6回)

講師:保垣孝幸北区の部屋・地域資料専門員

場所:中央図書館 3階ホール

対象者:区内在住・在勤・在学の方

(18歳以上)

定員: 25名(抽選)

申込方法:往復はがきに講座名、郵便番号、住所、氏名、ふりがな、年齢、電話番号(Fax番号)、在勤、在学の方は勤務先・学校名・学年、返信用表面に申し込む方の住所、氏名を明記の上、下記までお送りください。

締切:4月24日(金)(必着)

申込・問い合わせ先

北区立中央図書館事業係

〒114-0033 北区十条台 1-2-5

電話 03-5993-1125代

中央図書館「北区の部屋」では、北区の歴史に関わる古い写真を探しています!

皆さんのお宅に、北区に関する古い写真や地図・文書は眠っていませんか?北区の部屋では、このような資料を地域資料として収集し公開しています。江戸・明治期はもちろん大正・昭和の写真も大歓迎!!地域を知るための大切な資料です。ぜひご協力をお願いします。詳しくは「北区の部屋」地域資料専門員までご連絡ください。お待ちしています!

北区の部屋だより第70号

2015年5月



刊行物登録番号 26-2-057

編集発行:北区立中央図書館「北区の部屋」〒114-0033 北区十条台 1-2-5 1203-5993-1125 平成 27年 5月発行

北区こぼれ話第69回

王子町の紋章を探る



北区のコミュニケーションマーク

右の写真をご覧ください。これは、最近まで、図書館近くの路地にあったマンホールのふたです(今はありません)。ふたの中央に、紋章があります。よく見ると「王」という字が、真ん中に円く描かれています。「これが、王子町の紋章か?」とも思いましたが、よく見ると、王の下には「水」という字があります。王の上の部分は「下」の字でしょう。まるくデフォルメされた「下水」の字が「王」の字を取り囲むように描かれています。

昭和3年(1928) 王子町は、急激な人口増加に対応するため下水道建設に着手しました。この下水道計画は、未完成のまま、昭和7年(1932) 10月1日、東京市に引き継がれました。この日、王子町は、東京市域に編入にされたからです。



つまり、このマークは、王子町営下水道事業独自の紋章で、このふたは、昭和3年から7年の間に製造されたということになります。80年以上の間、街を行く人に踏み続けられながらも、人々が落ちないように頑張り続けた立派なふたです。



一方、左の写真は、王子町発行の『王子町誌』(昭和3年)の表紙にあるマークです。上の方に「王」の字が描かれています。中央の円とその下の十字が「子」という字でしょう。何と言っても、町誌の表紙に印刷されているのですから、これを王子町の紋章と考えて間違いなさそうです(歴史図書社が昭和54年に発行した復刻版にはありません)。

漢字をまるく図案化するのは、当時の流行でした。自治体のほか、鉄道会 社など企業のマークによく見られたデザインです。昭和27年制定の北区の 紋章も「北」という漢字をまるく図案化しています。

バブル時代の CI(コーポレートアイデンティ)戦略においては、ローマ

字のロゴや、アルファベットの図案化がブームになりました。平成8年(1996)に制定された北区のコミュニケーションマークも、ピンク色の桜の花びらが「K」の字を構成するというデザインです。近年「平成の大合併」で、新たに多くの市町村が誕生しましたが、これらの自治体の多くは、二色から三色を用いたカラフルな紋章を制定しました。かつて、自治体の紋章は、一色で表現するという常識がありました。封筒など、様々なものに使用されるからです。しかし、それは、もはや過去の常識となっています。このように、紋章のデザインにも、時代によって流行があるようです。

【北区の部屋・地域資料専門員 黒川徳男】



今月の展示

テーマ:江戸の拡大と北区

~「田舎」から「近在」への転換~

期間:平成27年4月24日(金)~5月27日(水)

場所:「北区の部屋」展示コーナー

「御府内」と呼ばれる江戸の市街地は、江戸時代を通じて拡大を遂げ、かつての「田舎」は、江戸の市街地に隣接する「近在」へと変化しました。今回の展示では、宅地化していく北区域の様子を取り上げ、江戸の拡大および北区の「近在」化の様子を見ていきたいと思います。



北区図書館活動区民の会地域資料部会企画・運営

歴史講演会

◆科学が育むお酒の世界 ~滝野川と醸造試験所~

滝野川の「旧醸造試験所第一工場」が昨年、 国の重要文化財(建造物)に指定されたのを 記念して、国内の酒類産業がいかに発展して きたかを紹介します。

日時:平成27年6月13日(土)

午後2時~4時

場所:中央図書館 3階ホール

講師:酒類総合研究所情報技術支援部門長

小野玄記氏

定員:50名(抽選。区内在住在勤の方優先)

申込方法:往復はがき

講座名、住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号、 (Fax 番号)、返信面に住所、氏名をご記入の上、 下記までお送りください。

しめきり:平成27年5月29日(金)必着。

- ※視覚障害のある方は電話申込可
- ※聴覚障害のある方はFax 申込可
- ※手話通訳が必要な方は事前にご連絡ください。

申込・お問い合わせ先

〒114-0033 北区十条台 1-2-5

203-5993-1125代 Fax03-5993-1044

中央図書館事業係

図書館

赤レンガパンフレットを差し上げています!

北区の部屋には、この図書館の赤レンガについてのお問い合わせが数多く寄せられています。そこで赤レンガ図書館の歴史がわかる小冊子「赤レンガ棟の歴史と見どころ」を差し上げています。赤レンガ図書館に興味のある方は、お気軽に北区の部屋カウンター及び1階レファレンスカウンターにお声かけください。また、地域資料専門員が内容のご説明も行っています。北区の部屋にお気軽にお越しください。



『赤レンガ棟の歴史と見どころ』

中央図書館「北区の部屋」では、北区の歴史に関わる古い写真を探しています!

皆さんのお宅に、北区に関する古い写真や地図・文書は眠っていませんか?北区の部屋では、 このような資料を地域資料として収集し公開しています。江戸・明治期はもちろん大正・昭和 の写真も大歓迎!!地域を知るための大切な資料です。ぜひご協力をお願いします。詳しくは 「北区の部屋」地域資料専門員までご連絡ください。お待ちしています!